

千葉県神崎町「発酵の里」♡♡♡こうざき婚♡♡♡

お見合い大作戦!!恋バス♡♡♡ツアー

【旅行期間】 令和6年6月15日(土)～16日(日)

【旅行代金】 お一人様 7,800円(1名1室利用)

最少催行人員7名(代金に含まれるもの)バス代・夕食代・翌日昼食代1泊3食付・保険代



【コース】

1日目 東京駅(7:30)＝神田橋IC＝(首都高・東関道)＝神崎IC＝神崎町：酒蔵＝神崎町役場＝神崎神社＝町内観光【夕食】＝ホテル(泊) (20:00)

2日目 ホテル(09:00)＝神崎ふれあいプラザ(カップリング発表)＝道の駅：発酵の里【買物】＝神崎IC＝(東関道・首都高)＝神田橋IC＝東京駅(16:00)

神崎町のプロフィール

神崎町は、人口約6,000人と千葉県で一番少なく、面積も19.9平方キロメートルと県内54市町村の中で2番目の広さです。見た目は小さいですが中身はぎっしりと詰まった町、これが神崎町です。古くから北総の穀倉地帯として農産物と水源に恵まれた神崎町は、酒や醤油などの醸造業で発展しました。

現在でも江戸時代から続く2軒の酒蔵は魅力ある日本酒を生み出しています。3月に開催される「発酵の里こうざき 酒蔵祭り」は2軒の酒蔵を中心に商工会、農家、周辺住民、町が一体となって開催し、神崎町を代表する行事に成長しました。圏央道神崎インターチェンジの開通により首都圏へのアクセスが容易になり、平成27年には「道の駅発酵の里こうざき」が全国で唯一「発酵」をコンセプトにした道の駅としてオープンし、全国の道の駅の中で「重点道の駅」として選定されています。

神崎町は、太古から続く歴史、肥沃な大地と豊かな水源、自然の恵みに満ちあふれた大地に息づく人々が、発酵を繰り返しながら新たな魅力を生み出しています。

今回の企画を通じて「発酵の里こうざき」の魅力をを知っていただき、神崎町を訪れるきっかけとなることを期待しております。

【参加資格】 千葉県神崎町に、移住生活に興味のある独身女性(20～40代)

【集合場所&時間】 東京駅丸の内口 午前7時30分

■主催・申込・問合せ

埼玉県知事登録旅行業第2-808号

株式会社 旅クラブジャパン

久喜市菖蒲町三箇2470-1

電話：0480(48)7720

FAX：0480(48)7944

総合旅行業務取扱管理者 岡野 弘

申込・詳細コースはこちら



こうざき婚へようこそ

